

# ふるさと応援団木島平会会報

## 8月3日～7日 調布っ子わんぱく体験 開催

姉妹都市調布市の子どもたち32名が、8月3日から7日までの5日間木島平村を訪れ、様々な農山村体験を行いました。

昨年までは、ホームステイということで、各家庭で受け入れを行いましたが、今年は、1日目は農家民宿「ふくじゅ荘」へ宿泊、2日目以降は、中村の「浄蓮寺」で残りの3泊を楽しみました。

様々な小学校のお友達が参加したことで、初めは、見ず知らずの人と生活することに躊躇していましたが、日を重ねるに連れ、友達との輪が大きくなったように思えました。

様々な体験を行ったわけですが、特に楽しかったのは、8月6日の夏まつりだそうです。今年は、東日本大震災の犠牲者の方の弔いと、調布市で実施出来なかった花火を木島平村で打ち上げ、その花火の豪華さに、子どもたちはもちろん、大人も歓声をあげて喜んでいました。

最終日には、お世話になった浄蓮寺にお礼をし、たくさんの野菜をお土産としてバスの中に詰め込み、楽しかった5日間を思い出しながら、調布へと帰って行きました。



## 7月16日～ 稲泉寺「ハス花まつり」 開催

7月16日と17日の2日間、稲荷地区の稲泉寺で「ハス花まつり」が開催されました。

これは、7月中旬が見頃である、稲泉寺の「大賀ハス」を見に来られる観光客や地元の方を対象に、木島平村でブランド化を進めている「名水火口（ボクチ）そば」のPRを行うことを目的として開催されたものです。この取り組みは、今回が初めてで、1日あたり150食、2日で300食が提供され、すべて完売となりました。期間中は、寺内で名水火口そば打ちの実演も行われ、その手さばきに、観光客の皆さんの目が釘付けになっていました。



名水火口そばは、村内産のそば粉と、オヤマボクチと呼ばれる山ゴボウの葉を乾燥させ、その繊維をそば粉とまぜ製品化したもので、村内では、3箇所（木島平村観光交流センター内「樽滝」、馬曲温泉「鞍掛の茶屋」、内山「遊夢庵」）の飲食店で提供されています。

# 総会・交流会に参加して

練馬区 高橋邦子

ふるさと応援団は、去る6月11～12日 木島平での総会と交流会に参加しました。友人にも木島平を知ってもらおうと2人参加させてもらいました。

交流会では村の方々あがての歓迎に感謝します。ふるさとのお料理づくしですばらしく、感激しました。村の方々と交流もできとても嬉しく思いました。

翌早朝、スキー場でわらび取りをしました。友人と3人で楽しいひとときでした。朝露で膝から下がずぶぬれになってしまいました。1人は初めての体験でしたし、私も久々でしたので、すばらしい景色をながめながら、木島平はよいところだと思わずにはいられません。その日、木島平を案内していただき、やまびこ公園ではアイリスが最盛期で一面に咲いてとてもきれいでした。9月～10月頃ダリアが咲くそうです。それはみごとだということ、その頃再び訪れたいと友人も申し添えました。

次に木島平小学校のモニュメントを観させていただき、作者のお話を聞きながら魂が込められていると実感したものです。

次には、ふたてに別れ、郷の家にいった方もおりましたが、私自身、馬曲温泉にはなじみ深く、何度となく足を運んでいましたが、露天風呂は



モニュメントの前で

友人に紹介したいひとつでもありました。相変わらず気持ちよいものでした。

それから、昼食に向かいました。私の出身の部谷沢が山かと思っていたら、内山でも山の中で驚きました。内山の湯の日台さんにおじゃまし、ふるさとのお料理、わらび、たけのこ、うど、野沢菜、清水で流しそうめん、天ぷら、笹もち等々心尽くしをいただき感激しまくりでした。木島平の方々のお人柄、精一杯のおもてなし、サービス満点であたたかい心が伝わってきました。

「おらほうはいいところだ」としみじみ思いました。

今回の参加で村長さん、役場の方々、村の方々お世話になったすべの方、深く感謝致します。

ありがとうございます。これからも、微力ながら少しでもお役に立ちたいと思います。ふるさと応援団として、できる限り協力し繋がっていかれたらと思っています。



内山の湯にて

## 木島平スキー場 早期引きシーズン券 販売開始!



次の入金期限までに申込み  
いただくと木島平スキー場シ  
ーズン券が割引となります!

### 大人 35,000 円が

・ 8月31日までに入金

大人 19,800 円

・ 10月31日までに入金

大人 25,000 円

・ 11月30日までに入金

大人 30,000 円

### ■詳細・問合せ

木島平観光株式会社

・ TEL 0269-82-4404

・ FAX 0269-82-4606